



平成 26 年 10 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 松屋
 代表者 代表取締役社長執行役員 秋田 正紀
 (コード番号 8237 東証第一部)
 問合せ先 総務部 I R 室担当課長 関 泰程
 (TEL. 代表 03-3567-1211)

平成 27 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想との差異
 および平成 27 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期 (平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日) の第 2 四半期 (累計) 業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 4 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 27 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想数値との差異 (平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

(1) 連結

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	36,000	600	650	200	3 円 78 銭
実 績 (B)	37,639	766	902	498	9 円 42 銭
増 減 額 (B-A)	1,639	166	252	298	—
増 減 率 (%)	4.6	27.7	38.9	149.5	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	35,004	554	630	368	6 円 95 銭

(2) 個別

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	31,000	500	150	2 円 83 銭
実 績 (B)	32,459	762	407	7 円 69 銭
増 減 額 (B-A)	1,459	262	257	—
増 減 率 (%)	4.7	52.6	171.8	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	29,994	487	373	7 円 5 銭

(3) 業績予想との差異の理由

百貨店業におきまして、リニューアルや文化催事による集客効果に加え、消費税率引上げ前の駆け込み需要や訪日外国人の来店増加もあり、売上高が好調に推移したことから、連結の売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益および個別の売上高、経常利益、四半期純利益がそれぞれ前回予想を上回りました。

2. 平成27年2月期通期業績予想数値の修正（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(1) 連結

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	78,000	1,600	1,600	800	15円10銭
今回発表予想(B)	80,000	1,800	1,900	1,100	20円76銭
増減額(B-A)	2,000	200	300	300	—
増減率(%)	2.6	12.5	18.8	37.5	—
(ご参考)前期通期実績 (平成26年2月期)	75,488	1,522	1,570	1,335	25円20銭

(2) 個別

（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	67,000	1,300	700	13円20銭
今回発表予想(B)	69,000	1,700	1,000	18円86銭
増減額(B-A)	2,000	400	300	—
増減率(%)	3.0	30.8	42.9	—
(ご参考)前期通期実績 (平成26年2月期)	65,438	1,264	1,244	23円48銭

(3) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、第2四半期(累計)の実績および足元の業績動向を踏まえ、これを見直した結果、連結の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益および個別の売上高、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上